

ノリ養殖環境速報 KH-07-03 (播磨灘)

2025年11月20日 調査
2025年11月21日 発行

【概況と今後の動向見込み】

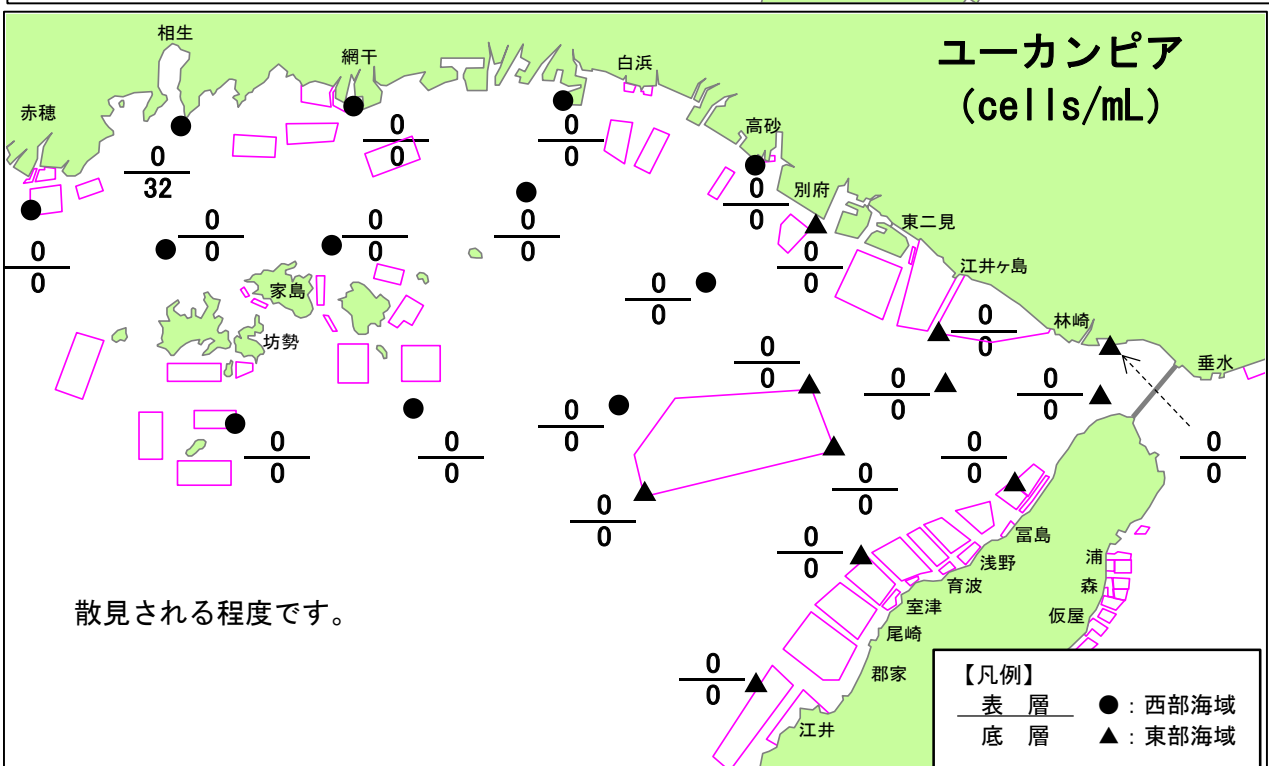
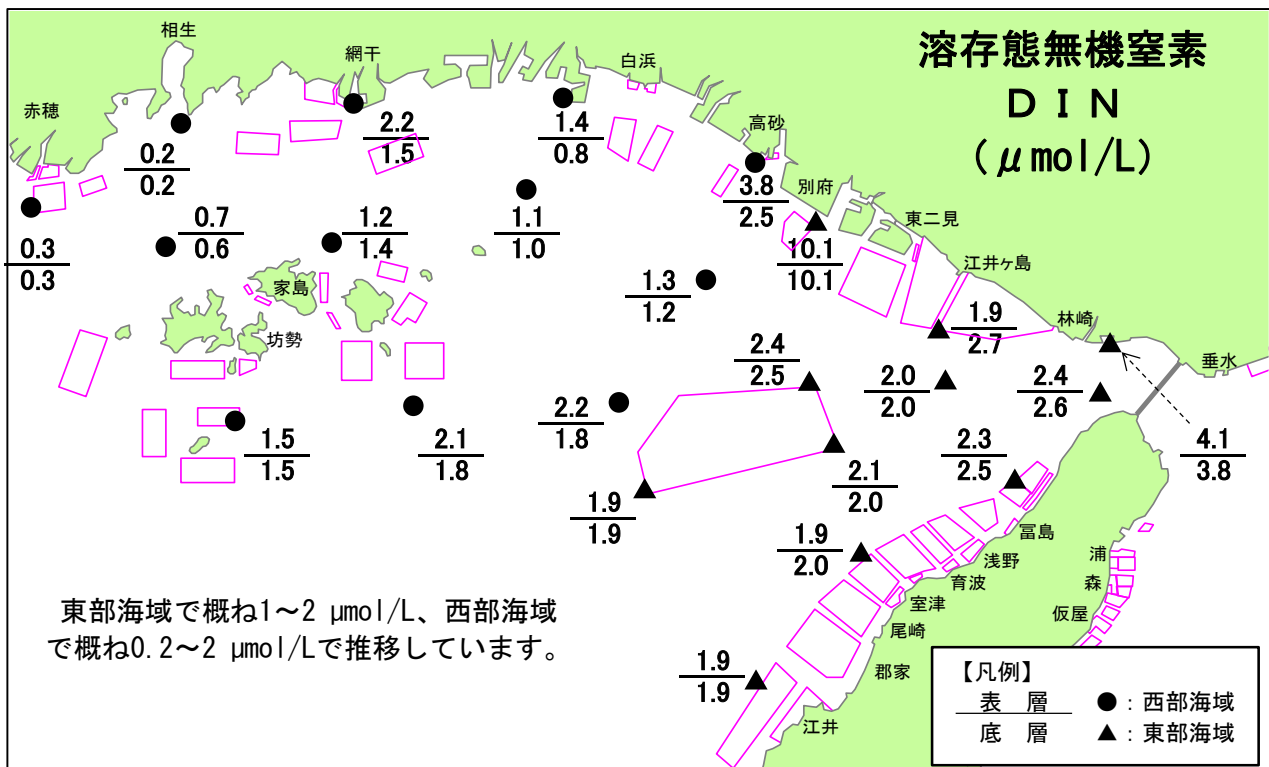
表層DIN濃度は東部海域で概ね1~2 $\mu\text{mol/L}$ 、西部海域で概ね0.2~2 $\mu\text{mol/L}$ で推移しています。大型珪藻のコスキノディスクス ワイレシーは先週に比べてやや減少しております。今後の海域の栄養塩濃度は、コスキノディスクス ワイレシーの収束までは低く推移すると考えられます。

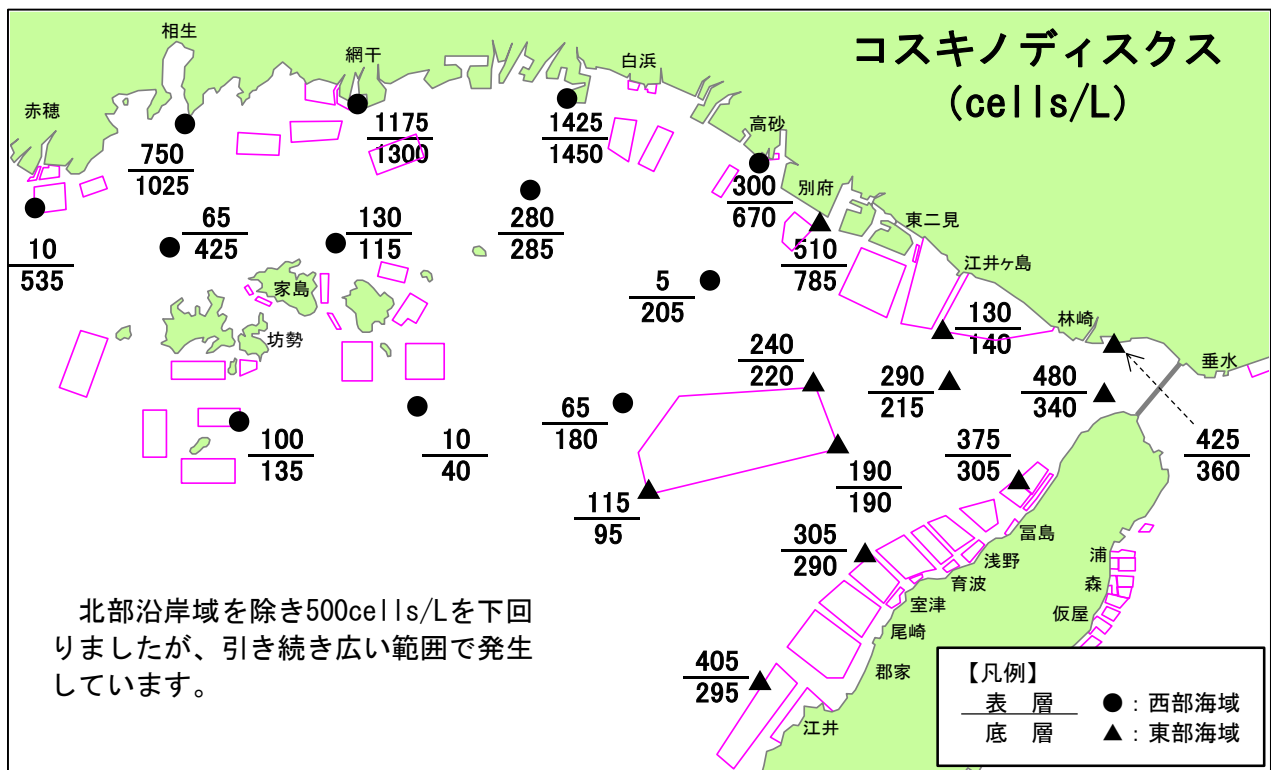
- ・兵庫県の情報: <https://www.hyogo-suigi.jp/ka/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/966382.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/joho/din/din.html>

【次回】 2025年12月3日発行予定
【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

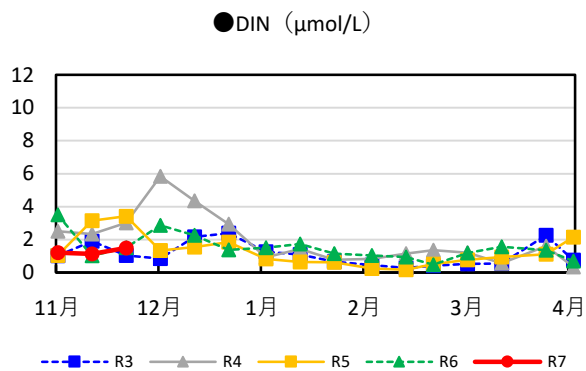
【表層水温(°C)】

白浜以西: 17.2 ~ 18.8, 家島諸島周辺: 19.2 ~ 20.2, 江井ヶ島・高砂周辺: 18.4 ~ 19.2, 明石海峡付近・西浦: 19.4 ~ 19.9, 鹿ノ瀬周辺: 19.2 ~ 19.6

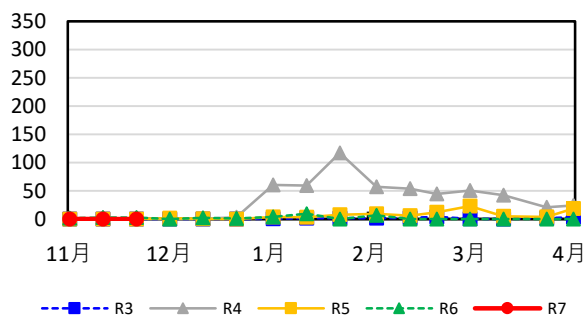




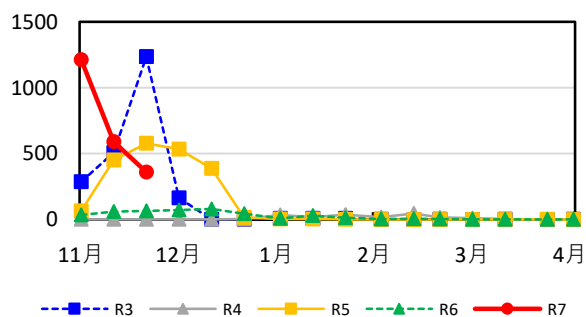
西部(●)12点 表層 平均値



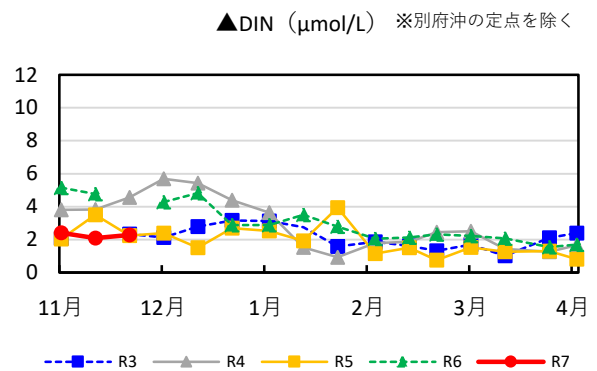
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



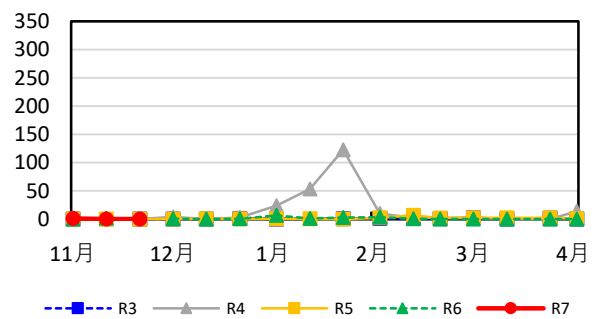
●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



東部(▲)11点 表層 平均値



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

